

令和3年度 認知症月間(11月)の実績について

認知症になっても、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けるためには、「認知症は誰もが発症する可能性のある疾病である」、「認知症は地域で見守り支えることが大切である」ということを多くの市民に周知し理解していただくため、本市では11月を認知症月間と位置づけ、誰もが気軽に参加のできる様々なイベントを実施いたしました。参加実績につきましては以下のとおりです。

1 認知症の知恵ぶっくろ

開催日時：令和3年10月15日(金)～11月30日(火)

開設場所：アキシマエンシス2階 特設ブース

内 容：認知症に関する理解を深めるため、市民図書館の2階の特設ブースに認知症関連図書コーナーを開設。

また、認知症地域支援推進員、包括支援センター職員、市民図書館職員による、おすすめの認知症関連図書のうち12冊を紹介した小冊子を作成した。小冊子に載らなかったおすすめ図書も特設ブースで展示、貸出を行った。

配布場所：市役所、市内図書館5施設、モリタウン、イトーヨーカドー拝島店、ビック昭島店

2 昭島で暮らし続けるみんなの笑顔展

開催期間：令和3年10月30日(土)～12月1日(水)

開設場所：①アキシマエンシス (10/30～11/7)

②モリタウン (11/8～11/15)

③ザ・ビック昭島店 (11/17～11/24)

④あいぼっく (11/22～11/28)

⑤イトーヨーカドー拝島店 (11/24～12/1)

内 容：認知症に関する理解を深めるため、市内5つのグループホームで生活されている方々の日常を紹介したポスター(A1サイズ)の展示を実施。

市内4ヶ所を順に回った。④あいぼっくは認知症市民広場の日にちを挟むように別に印刷したポスターを1週間の展示を行った。

3 認知症の寸劇と見守り体験

開催日時：令和3年11月20日(土) 10:00～12:00

開設場所：市民交流センター

内 容：拝島高校演劇部による認知症とその家族に関する寸劇を公演し、寸劇鑑賞後に声掛け体験を実施し、地域での見守りや接し方について学ぶ普及啓発事業を開催。

参加者数:39人

4 映画の上映会と介護事業所との対談会～ケアニン心に咲く花～

開催日時：令和3年11月23日(火・祝)10:30～15:20

参加者数:136人

開設場所：つつじが丘小学校 体育館

内容：認知症に関する映画「ケアニン心に咲く花」を觀賞し、また、介護事業所に所属する専門職による対談会を実施し認知症について学ぶ普及啓発事業を開催。

5 認知症とともにあかるい明日へ

開催日時：令和3年12月5日(日) 13:00～15:15

参加者数:99人

開設場所：公民館 小ホール

内容：たかつきクリニックの宮下光弘医師による認知症についての講演と専門家や若年性認知症当事者との対談を開催。

6 認知症サポーター養成講座

開催日時：令和3年11月28日(日) 10:00～11:30

参加者数:28人

14:00～15:30

開設場所：イトーヨーカドー拝島店 2階 江戸街道側スペース

内容：認知症を正しく理解し、認知症のかたや家族を温かく見守る応援者になってもらうとともに、自分の可能な範囲で、認知症のかたを地域で支援する人材を育成する講座を開催。

8 認知症市民ひろば（主催：昭島市社会福祉協議会）

会場：①田中町住宅内広場

②西武拝島ハイツ管理室

③拝島団地 集会所広場

④あいぽっく3階健康教育講座室

開催日：①令和3年11月6日(土)

②令和3年11月7日(日)

③令和3年11月13日(土)

④令和3年11月27日(土)

参加者数:140人

内容：各会場ごとにそれぞれのイベントを実施。

①認知症予防体操 リハビリクス体操

②認知症になりにくい食事（お話とパネル展示）

③認知症予防のための体操 “シナプソロジー”

④介護者や介護体験のある方々による演奏会 “オレンジコンサート”